

書面による意見聴取でのご意見等について（令和2年6月実施）

意見聴取内容	ご意見等	
<p>「5 第8期茅ヶ崎市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の基本方針及び課題について【資料5】」につきまして、ご意見がございましたらご記入ください。</p>	1	「より分かりやすい情報発信の必要性が高かった」ということに、今後重きを置くことは、いいと思います。全体的に整理され、より分かりやすくなっていると思います。
	2	分かりやすくなった感じがします。
	3	高齢者は現役時代の生き方が多種多様。きめ細やかな支援体制がどれだけ具体化できるかにつきると考えます。
	4	認知症を発症した（認定の程度）人が、社会活動するのに必要な理解と支援体制
<p>「6 日常生活圏域の見直しについて【資料6】」につきまして、2層構造とすることについてご意見がございましたらご記入ください。</p>	1	利用者からみれば、施設等がより地域密着し、分かりやすくなるので考え方は、いいと思います。出来れば、この構想に現在の施設を振分けて、その表に施設の過不足等書かれていれば、より検討をしやすいと思いますので、よろしく願いいたします。また、「資料5」にも絡みますが、現在13地区にある地域包括支援センターにしても、存在や何をするとところかを知らない人が多いです。13地区に分けたあと、利用者へ周知する方法を考えていくことが、重要と思います。
	2	整合が取れてよいと思う。また、今整理しなければ、管理・フォローが今後大変となりそうである。
	3	この見直しについて、特段の意見はない。 資料は分かりづらい。資料5で、日常生活圏域とサービス基盤圏域の内容を整理し、そのあと説明を加えた方が分かりやすい。参考資料1-2は、2つに分け、No. 1~12と13~に分けると分かりやすい。（カラーページでプロットして分かりやすくなった。）どのようなサービスが広域的になるのか、理解しやすい。
	4	どのような圏域構造（案）を作成しても、実際現場での支援が、体制（場所等）できるかが課題なのではと考えます。